

液化室だより

東大物性研究所 <http://www.issp.u-tokyo.ac.jp/labs/cryogenic/>

【緊急】新型コロナウイルス関連情報

新型コロナウイルスの感染拡大防止対策に伴い東京大学では段階別活動制限を行っております。

液化室もこの指針に沿い東京大学の活動制限レベルに合わせて以下の様に対応します。

また、レベル2より当室スタッフの交代勤務に伴い対応可能人員が減りますので、十分な対応ができなくなる可能性がありますので、皆様のご理解とご協力のほどお願いいたします。

現在のレベル等詳細については、東大ポータルサイトやHP等をご覧になるか、下記までお問い合わせ下さい。

東京大学の活動制限レベル	低温液化室の活動制限
0	<ul style="list-style-type: none"> ●寒剤の供給を続行。 ●基本的にどのレベルにあっても、高圧ガス製造設備を必ず維持しなければならない。 <ul style="list-style-type: none"> ・補充するための寒剤を供給する業務 ・それらを貯蔵・製造する設備等の運転・管理業務 ・液体窒素ローリーの受入(低温維持の為) ・ヘリウムの液化(蒸発・回収分) ・法定整備、設備メンテナンス など
0.5	
1	
2	<ul style="list-style-type: none"> ●高圧ガス利用講習会中止 ●寒剤の供給を大幅に制限する。 制限はユーザーサイドで制限(システムは通常稼働) ●ポンベの供給を大幅に制限する。 制限はユーザーサイドで制限(システムは通常稼働)
3	<ul style="list-style-type: none"> ●高圧ガス利用講習会中止 ●寒剤の供給原則停止する(不要不急以外の寒剤供給停止) 申し込みシステムは停止する。 必要な場合は「理由書」を所長と低温委員長に提出する。
4	<ul style="list-style-type: none"> ●ポンベの供給は停止(対応停止、システムは通常稼働) 最低限必要なポンベは、研究室で直接手配(必ず液化室に情報を提出)